

水のゆくへ

木末のうそぶき静かになりて
草葉のさゝやき消えゆく夕べ
しげみをぬひて流るゝ水に
うつれる星かげ三つ四つ二つ
やどれる光はよどむと見れど
流れてノゝたえせぬ水
あはれいかにか思ひせまりて
いづこのはてに急ぎゆくらむ
あはれいづこのはてに

底本…佐々木信綱編「竹柏園集第一編」

明治三十四(1901)年二月十日発行

入力…小林 徹

公開…令和四(2022)年九月十日

橘糸重【[新体詩集](#)】に戻る。